

令和5年度「児童福祉週間」

国では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発を行っています。

令和5年度「児童福祉週間」標語

小さなて
みんなではぐくみ
育ててく

少子化や核家族化の進行に伴う育児不安や子育ての孤立化に加えて、児童虐待の増加、インターネットやSNSの普及による子どもへの悪影響など、子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。この機会に、子どもたちがいきいきと、夢や希望を持って幸せに生きていくため、私たちができることを考えてみませんか。



研修センターより

「小児期逆境体験研究から一地域の力が子どもを支える」

西日本こども研修センターあかしでは、児童虐待防止に関わる指導的な立場の職員を対象にした研修を実施しています。昨年度は、年間19本の研修に、1,780名の方が受講いただきました。遠く北海道から沖縄まで、児童相談所や市町村、施設など現場の第一線の方々が集い、熱心に研修を受講するとともに、全国の同じ支援者同士との連帯・絆を深めています。

研修センターでは、新しい発想や知識を研修受講者の方々に、随時紹介しています。その中の一つに、**小児期逆境体験研究**というものがあります。児童虐待だけでなく、家族の機能不全（離婚や別離、両親間の暴力、親の精神障害や依存症など）を複数経験すると、子どもの成長発達や、大人になった後の心身の疾患の発症に影響を与えるというものです。児童虐待や家族の機能不全は改善が進まない場合も多いのですが、それでも、負の影響が表れてこない子どもも大勢います。同じような家族の機能不全があるのに、負の影響が表れる場合と表れない場合の差はどこにあるのか。米国の有名な研究において、**7つの保護因子**が明らかになっています。7項目のうち3つが家族との良好な関係ですが、**他の4つは家族とは関係がない因子**です。「**学校に居場所があった**」「**地域の伝統的な活動に参加**」「**友人に支えられている**」「**親以外に少なくとも2人の大人が自分のことを気にかけてくれている**」たとえば家族が変わらなかつたとしても、**地域の力が子どもの保護因子になる**ことを明らかにしたこの研究結果は、現場の支援者・実践者に希望をもたらすものと思います。

センター長 藤林 武史

こども食堂レポート

今回は、沢池小学校区の「きょうどうレストランSONO'Sキッチン」に行ってきました。



2020年から活動を休止していましたが、この度リニューアルオープンしました。この日は、ジャンプしながら自己紹介をしたり、色んなリズムでステップをしたり、たくさん体を動かしました😊

その後はスタッフも一緒におもちゃ遊び。スリル満点な犬のおもちゃには、参加した子どもたちも大興奮でした。食事はおいしい唐揚げ弁当♪お菓子や手作りストラップの配付も!スタッフの温かなおもてなしに、子どもたちからは「楽しかった!また来たい!」という声がありました。



次はどここの食堂に行こうかな・・・次回もお楽しみに♪

西日本こども研修センターあかし

National Training Center for Prevention of Child Abuse and Neglect



こども財団だより

CHILD FOUNDATION NEWS

- 第19号 -

こども財団の取組を紹介する季刊誌です

5月28日(日)開催 in あかし市民広場(パピオスあかし2階) /

ふらっと立ちより 楽しめて 明日の役に立つ!

あかし子ども・子育て応援メッセ

地域みんなで子ども・子育てを応援する取組を市民に広く知っていただくため、「あかし子ども・子育て応援メッセ」を3年ぶりに開催しました。

コピーと勝ち抜きじゃんけん大会
コープこうば

キッズダンス
こどもスマイルキッチン
feat.プリズムダンススタジオ

軌道星隊シゴセンジャー
によるクイズ大会

丸谷市長(写真中央)による
子育て応援企業優良表彰

株式会社
中市大福堂様
(ダンマルシェ)

第一生命保険
株式会社
明石支社様

ヒーローショー
神戸芸術工科大学特殊造形部

みんなでダンスを踊ろう!
レストラン「つながり」
feat.明石清水高校ダンス部

高校生によるダンス
XPC

ステージイベントも大盛況!
次ページでは、出店ブースを紹介するよ!

会場では、子育て応援企業と地域活動団体等がブースを出店したり、ステージでのショー等、子どもや親子連れが楽しく過ごせる場となりました。

時のわらし ぼすくま コービー

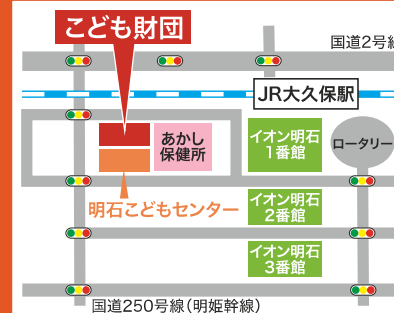


公益財団法人

こども財団

CHILD FOUNDATION

〈所在地 略図〉



〒674-0068
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番7号
電話:078-920-9670 FAX:078-920-9671
メールアドレス:info@akashi-kodomo-zaidan.jp
ホームページアドレス:https://akashi-kodomo-zaidan.jp/





出店ブースのご紹介

1 こま工作とわたがし

魚住東地区民生児童委員協議会



2 こども調剤体験

一般社団法人明石薬剤師会



3 輪投げ・射的

こどもスマイルキッチン&大久保地区社協コージー



4 ガラガラ抽選会

生活協同組合コープこうべ



5 ドクター・ナースに変身

明石医療センター



6 刺さない小児はり体験

ゆうべファミリー治療院



7 ボードゲームとおえかき

あかしフリースペース☆トロッコ



8 王冠づくり

デッサン子午線



9 おかねの定期健診

三井住友信託銀行明石支店



10 おてがみ体験

明石郵便局



11 キッズ撮影会

フォトスタジオユースマイル・シュシュポルト



12 豆つかみゲーム

明石栄養士会パクパクベジッククラブ



13 こうさく体験

公益財団法人神戸YMCA



14 子ども交通安全啓発

ネットトヨタ兵庫株式会社



15 菓子パン釣り大会

ダンマルシェ(株)中市大福堂



16 ブックボックスづくり

ABCハウジング明石・大蔵海岸住宅公園



あかし子ども・子育て応援メッセ実行委員会

明石栄養士会パクパクベジッククラブ	公益財団法人神戸YMCA
明石医療センター	こどもスマイルキッチン
あかしフリースペース☆トロッコ	生活協同組合コープこうべ
明石郵便局	ダンマルシェ(株)中市大福堂
一般社団法人明石薬剤師会	デッサン子午線
魚住東地区民生児童委員協議会	ネットトヨタ兵庫株式会社
ABCハウジング明石・大蔵海岸住宅公園	フォトスタジオユースマイル・シュシュポルト
大久保地区社協 コージー	三井住友信託銀行明石支店
株式会社明石ケーブルテレビ	ゆうべファミリー治療院

あかし子ども・子育て応援メッセへ 物品をご提供いただいた企業・団体

明石市管工事業協同組合
アサヒ飲料販売株式会社明石支店
株式会社明石ケーブルテレビ
株式会社荒木商店
株式会社TMC
第一生命保険株式会社明石支社
パティスリーー菓だんらん

3,000人を超える参加者にお越しいただき、大盛況のうちに終わることができました。
ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

令和5年度事業紹介

すべてのこどものしあわせのために

こども支援担当

地域における交流と支え合い活動の促進を図るため、ウィズコロナを踏まえた、よりきめ細かな運営支援を行うなどこども食堂への支援の充実を図ります。また、地域活動支援やあかし子育て応援企業との連携について、刻一刻と変化する地域ニーズに合わせて、その支援・連携のあり方の見直し等を図りながら、迅速かつ柔軟な取組を展開します。

こどもの居場所づくり事業

明石市内の全小学校区に開設されたこども食堂の運営を特性に応じて、きめ細やかに支援します。

地域活動支援事業

子育て支援に取り組む団体や子ども・若者の主体的な活動、こども夢文庫運営団体を応援します。

子育て応援企業連携事業

子育て応援企業との連携により、子育て支援の取組を促進します。

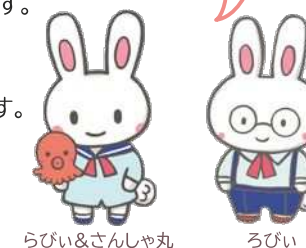
子どもの居場所設置・運営事業

学校になじめない等の事由を抱えた子どもたちが、安心して過ごせる居場所「あかしフリースペース☆トロッコ」を設置し、運営します。

こどもの権利擁護事業

一時保護された子どもの権利を守るために、「こどものための第三者委員会」の委員と子どもの面会調整等を行います。

こどものための第三者委員会にオリジナルマスコットが誕生しました。



らびい&さんしゃ丸

らびい



Copyright 2023 Akashi City, Designed by sota All rights reserved.

研修センター担当

西日本こども研修センターあかしでは、全国の子ども虐待対応機関の指導的立場にある職員等を対象とする研修や事業の実施を通じて、引き続き児童虐待等の課題に対応する職員の専門性向上に努めていきます。

虐待対応研修

こども家庭庁が定める法定研修や、子ども虐待対応機関の職員の課題解決力・意欲の向上に役立つ研修、多職種・多機関における連携・協働・組織づくり等に関する研修を実施します。

児童相談所児童福祉司スーパーバイザーを育成する立場にある指導的職員へのブロック研修

児童相談所の指導的職員の意識改革やスキルアップ、また同じ立場の者同士のネットワーク構築等を目的として、全国7ブロックにおいてアウトリーチ型の研修を実施します。

子ども家庭総合支援拠点の設置等を支援するアドバイザー派遣

子ども家庭福祉の要である市区町村の体制強化に向け、ソーシャルワークの実務に精通した者等をアドバイザーとして各自自治体に派遣します。また、組織体制づくりを内容とするアウトリーチ型の研修を実施します。



放課後児童クラブ担当

放課後児童健全育成事業について、地域や関係機関との更なる連携強化や放課後児童支援員に対する研修の充実等により質の向上に努めるなど、子どもたちに寄り添った育成支援の充実に取り組んでまいります。

放課後児童クラブ運営事業

市内全28小学校の敷地内に放課後児童クラブを設置。様々な行事等を通して地域や異世代との交流を行い、児童の心身の健全な育成を図ります。

放課後児童支援員認定資格研修事業

年1回、16科目24時間(4日間)の放課後児童支援員認定資格研修を実施します。

